

医療センターニュース

編集 / 三重県立総合医療センター広報紙編集委員会 <http://www.mie-gmc.jp/>

〒510-8561 四日市市大字日永5 450-132 TEL(059)345-2321(代表) E-mail:sogohos@mie-gmc.jp



県立総合医療センターの基本理念・基本方針

基本理念

- 1 救命救急、高度、特殊医療等を提供することにより、県の医療水準の向上に貢献します。
- 2 安全・安心で互いにささえあう社会の実現に向けて医療面から貢献します。

基本方針

- 1 患者の皆様の権利を尊重し、信頼と満足の得られるチーム医療を提供します。
- 2 県の基幹病院として医療水準の向上に努めるとともに、医療人材の育成に貢献します。
- 3 県内医療機関との連携を強化し、地域医療の充実に努めます。
- 4 職場環境を改善し、職員のモチベーション向上に努めます。
- 5 責任と権限を明確にした自律的・自主的な経営を行います。

もくじ

「平成30年の年頭を迎え」理事長あいさつ……………2	「がん市民公開講座」を開催します……………5
言語聴覚・嚔下訓練……………3	かかりつけ医をみつけよう
新任医師紹介……………3	四日市レディースクリニック……………6
ハイ！ドクター ちょと、おしえ～て！	メタボ予防とフレイル予防……………7
がん治療の三本柱の1つである放射線治療とは…………4	交通のご案内……………7
三重県立総合医療センター選定療養費	外来診療医師担当表……………8
(非紹介患者加算料)を引き上げます！……………5	



平成30年の年頭を迎え

理事長・院長 高瀬 幸次郎

新年あけましておめでとうございます。

平成の元号も残すところ1年余となり、少し寂しさを感じる平成30年となりました。

さて、私どもの三重県立総合医療センターは、経営形態を地方独立行政法人に移行してから本年4月で早7年目を迎えることとなりました。法人移行後も皆様のおかげで、ますます順調に経過してきたのではないかと振り返っております。

当医療センターの使命は、何といたしても三重県民に優しい、高度医療を提供することにあります。そのためには、最高の設備と優秀な人材の確保が重要であることは言うまでもありません。三重県内では、まだまだ医師や看護師の確保に難渋している施設や地域がありますが、おかげさまで当医療センターでは、徐々にではありますが、救急搬送要請された患者さんを当院で対応させていただく、いわゆる応需率は最近では常に95%以上を維持しており、県の救急医療に貢献してきたのではないかと自負しています。さらに、本年より1名の内科の救急医療専門医を確保することができましたので、さらに、充実した救急医療が提供できると期待しております。

一方、当医療センターでは、優秀な医療スタッフの育成にも力を入れております。4月からは、11名の初期臨床研修医をはじめ、看護師、コメディカルが新たに職員として仲間入りしてくれる予定です。研修、指導に力を注ぎ、優秀な人材を育成していきたいと考えていますので、今後ご協力をお願いいたします。

本年も患者さんやスタッフの要望に大いに耳を傾けさせていただき、患者さんに優しい医療センターを目指して、職員一丸となり、改革、発展を遂行していく所存です。そのためには、皆様のご協力がなくては不可能ですので、今後も絶大なるご協力をお願いし、年頭の挨拶とさせていただきます。



言語聴覚・嚥下訓練



嚥下カンファレンスのチームスタッフ

「口から食べること」は、単に栄養を摂ることだけではなく、知覚や感覚機能に刺激を与え、脳の活性化につながります。また、口腔内の自浄作用も働き、免疫力の向上も期待できます。さらに、食べ物の匂いや味、人とコミュニケーションを楽しむことにも関係しています。

摂食・嚥下障害とは、「食べること」、「飲み込むこと」の障害で、形あるものを嚙んで飲み込めない、飲み込んでも食べ物が口に残る、むせる、等の症状がみられます。主な原因としては、脳血管障害によるもの、神経・筋疾患によるもの、加齢によるもの、誤嚥性肺炎や手術後に絶食期間が続くことにより飲み込む力が弱くなる、飲み込みの反射が障害される、といった様々なものがあげられます。これらの患者様に対しては、早期からの適切な嚥下機能評価と摂食・嚥下リハビリテーションへの介入が非常に重要となってきます。

当院は、2014年より医師（神経内科医師、脳神経外科医師、耳鼻咽喉科医師）を中心に、摂食嚥下障害看護認定看護師、各病棟看護師、管理栄養士、言語聴覚士らと共に嚥下チームを立ち上げました。

現在、院内の様々な診療科からの依頼により、耳鼻咽喉科医師による嚥下内視鏡検査（※1）や神経内科医師による嚥下造影検査（※2 以下、VF）を行っています。主な活動としては毎週月曜日VFを行い、その結果に基づいた食事を実際に患者様に摂取してもらったり、嚥下障害の患者様に対して嚥下評価、訓練を行ったりしています。当院では、ゼリー食、ペースト食といった5段階の嚥下調整食を用意しており、患者様の状態に合わせて、食形態だけではなく摂食時の姿勢や一口量の調整も行っています。

このほか、定期的に嚥下カンファレンスを行いチームスタッフ間で患者様の情報共有や、今後の方針などを検討しています。

これからも、患者様がより早くから、より安全に食事を摂っていただけるよう、スタッフ一丸となって一層取り組んでいきたいと考えています。「食べること」について何かお困りごとがあれば、ぜひご相談ください。



造影検査の様子

※1 ファイバースコープを鼻腔から咽頭に挿入し、のどの形や動き、実際の飲み込みの様子を直視下で観察する検査

※2 造影剤（バリウム）を含む食物（とろみの付いた水、ゼリー、おかゆなど）を実際に嚥下してもらい、飲み込みの様子をX線透視下で観察する検査

新任医師 紹介



澤田 康裕
診療科名
心臓血管外科
専門・資格
日本外科学会専門医、
心臓血管外科専門医認定
機構心臓血管外科専門医
前任地／安城更正病院

大木 基通
診療科名
救急・集中治療科
専門・資格
日本救急医学会救急科
専門医、日本内科学会認
定内科医
前任地／済生会宇都宮病院

ハイ! ドクター ちょっと、おしえ〜て!!



がん治療の三本柱の1つである 放射線治療とは

放射線治療治療科
科部長
佐貫 直子

放射線治療は、手術、化学療法と並ぶがん治療の三本柱の1つで、治すことを目的とした治療から、症状を和らげるための治療まで幅広い役割を担うことができます。全身のほとんどの部位に発生するがんを対象とします。

手術と同様に、がんのある部分だけを治療する局所治療ですが、どちらが適しているかは臓器や病状によって分かります。放射線治療はがん細胞の増殖能力を抑えることで臓器を取らずに治療をしますので、体への負担が手術より少ないことがほとんどで、外来通院でも治療が可能です。

放射線診断（X線写真やCTなどの画像診断）でも放射線を用いますが、放射線診断では、弱い放射線を体の調べたい部分に照射し、通り抜けたわずかな放射線を検出して影絵をみることで体内の構造や臓器の状態を知ることができます。いっぽう、放射線治療では、体内にある病変めがけて強い放射線を照射し、病気の細胞を死滅させます。このため、治療では診断よりも強く多い放射線を照射しますが、照射範囲をできるだけ絞って患部に集中させ、少量を分割して照射することで、安全かつ有効に治療が可能となります。分割回数は目的や病状によって5～30回前後と様々で、平日毎日連続して行います。1回の治療は約10分、放射線が当たっている瞬間は1～2分程度で、その間何も感じません。効果も副作用も、原則として照射された部位のみに現れます。

放射線治療は、リニアック（直線加速器で治療用のX線を出す機械）などの装置をもっている病院で受けることができます。日本で放射線治療を行っている施設は約800施設ですが、現在、三重県の北勢地区で放射線治療が可能な施設は、三重県立総合医療センター（当院）、市立四日市病院、鈴鹿中央総合病院の3つです（建設中の桑名市総合医療センターが平成30年に放射線治療を開始予定）。近年のコンピュータ技術の進歩とともに、放射線治療も急速に高度なものになっており、放射線治療医、診療放射線技師、看護師が、それぞれ専門知識を持って診療にあたっています。当院では、放射線治療専門医、放射線治療品質管理士、医学物理士の資格を有するスタッフが在籍し、他科と協力しながら最善の治療ができるよう取り組んでおります。



放射線治療機器



放射線治療スタッフ

三重県立総合医療センター選定療養費 (非紹介患者加算料)を引き上げます!

当院では、現在、他の医療機関からの紹介状を持たずに、直接来院して診療を受けられる患者様については、初診料の他に初診の選定療養費として、3,240円の加算料金をご負担いただいております。

このたび、地域の医療機関との機能分化の推進を図るため、平成30年4月から、**選定療養費を5,400円に改定**いたします。また、当院での診療が終了し、地域の医療機関へ逆紹介（かかりつけ医へ紹介）をされたにも関わらず紹介状なしに再度受診された場合や、地域の医療機関への逆紹介を当院医師から打診されたにも関わらず引き続き当院での診療を希望された場合にも、再診にかかる**選定療養費2,700円を別途ご負担**いただくこととなります。

ご理解いただくとともに、当院受診の際には、かかりつけ医の紹介状を持参されま
すようお願いいたします。

地方独立行政法人 三重県立総合医療センター

※選定療養費とは、一般病床200床以上の病院と地域の医療機関（かかりつけ医）との役割分担を推進するとともに、紹介患者様（他院の紹介で来院される方）と非紹介患者様（紹介を受けずに直接来院される方）との経済的負担の公平性を図るために、病院が徴収することができる保険外の特別料金です。



「がん市民公開講座」を開催します

当院は、「三重県がん診療連携拠点病院」として、手術、化学療法（抗がん剤治療）、放射線治療を効果的に組み合わせた集学的治療や、緩和ケアチームによる緩和医療に取り組むとともに、地域住民の皆様へのがんに関する情報提供の一環として、毎年市民公開講座を開催しています。

今回は若年層・働く世代の患者も多い乳癌を例に、専門病院での治療とその後の生活について講演いたします。

近年、がんの罹患率は増加傾向にあり、それに応じて死亡者数も増加していますが、早期発見と適切な治療を行えば、治る確率が高くなっています。また、治療はもとより、治療後の生活まで見すえることが重要です。事前申し込み不要、入場無料で、どなた様でもご参加いただけますので、多くの方のご参加をお待ちしています。



前回の講座の様子

◆開催日時：平成30年2月17日（土）
13:00～15:30（13:00 開場、13:30開演（予定））

◆場 所：当院7階 講堂および食堂

◆テ — マ：「がんとQOL（生活の質）」

◆内 容：(1) 乳癌を知ろう!

講師：三重県立総合医療センター
乳腺外科 医長 山下 雅子

(2) がん後を生き抜く勇気

講師：三重乳腺患者友の会 すずらんの会
代表 徳山 直子



※当院での取組紹介のほか、がんや治療などに関するパネル展示も行います。

かかりつけ医をみつけよう

四日市レディースクリニック

院長 小林良成

診療科目

産婦人科・婦人科

外来受付時間

9:00 ~ 12:00	月	火	水	木	金	土	日
	○	○	○	△	○	○	△

15:30 ~ 18:30	月	火	水	木	金	土	日
	○	△	○	△	○	△	△

△14:00～17:00

休診日

日曜日、祝日、火曜日午後・木曜日午後



所在地

〒512-0932 四日市市小生町西川原800番地
TEL 059-322-1131



当院は、平成29年12月1日に、四日市市小生町に新築・移転しました。

分娩を再開することで、少しでも地域の産婦人科医療に貢献していきたいという思いから、名称を小林産婦人科から四日市レディースクリニックに変更いたしました。

近年は核家族化が進行し、また地域での交流機会が減っていることから、出産・育児に対する不安を抱えている方がたくさんいらっしゃると思います。

当院は妊娠期間から産後の育児まで、患者様に寄り添ってサポートを行い、安心して退院を迎えられるクリニックを目指しております。

また当院では、子宮筋腫、子宮内膜症、更年期症候群をはじめとした婦人科疾患の外来治療や、漢方薬治療も積極的におこなっております。婦人科疾患では自覚症状を伴わないことや、症状があっても仕方がないものと我慢されている事が少なくありません。婦人科受診は抵抗があるという方でもリラックスして診療を受けて頂けるよう心掛けておりますので、お気軽にご相談ください。

産婦人科診療では、地域総合病院との連携が非常に大切です。小林産婦人科の頃より医療センター先生方にはとてもお世話になっており、私も県立総合医療センターで7年ほど勤務をさせて頂きました。手術をお勧めする患者さまや、ハイリスク妊娠の患者様は、県立総合医療センターをはじめとした総合病院



地域医療機関の先生方へ

救急外来への患者さんの紹介についてのお願い

救急外来へご紹介いただく患者さんの状態は、一刻を争うことが多々あります。

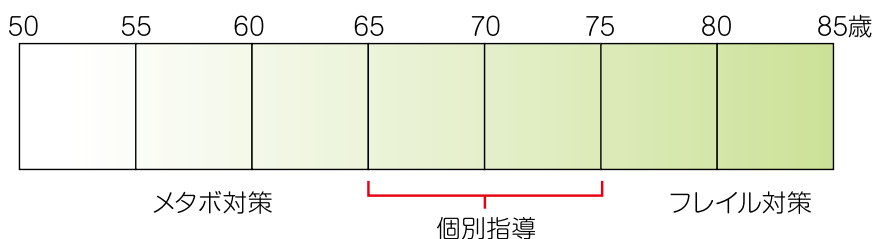
正確な情報が必要となりますので、地域連携課を通さずに、**代表電話(059-345-2321)**を通して、救急外来担当医師と直接お話をさせていただきますようよろしくお願いいたします。

メタボ予防とフレイル予防

フレイルとは、Frailty（虚弱）を日本語化したもので、老化に伴う様々な機能低下や予備能力の低下により、疾病発生や身体機能障害に対する脆弱性が増した状態を言います。フレイルは、介護が必要となる要因の第3位となっています（厚生労働省：国民生活基礎調査より）。

元気に長生きをするために、中年期にはメタボ対策を、高齢期にはフレイル対策をすることを心がけましょう。

メタボ対策：カロリー制限、塩分制限、脂肪制限
 フレイル対策：適正なカロリー、高タンパク食、ビタミンDの摂取



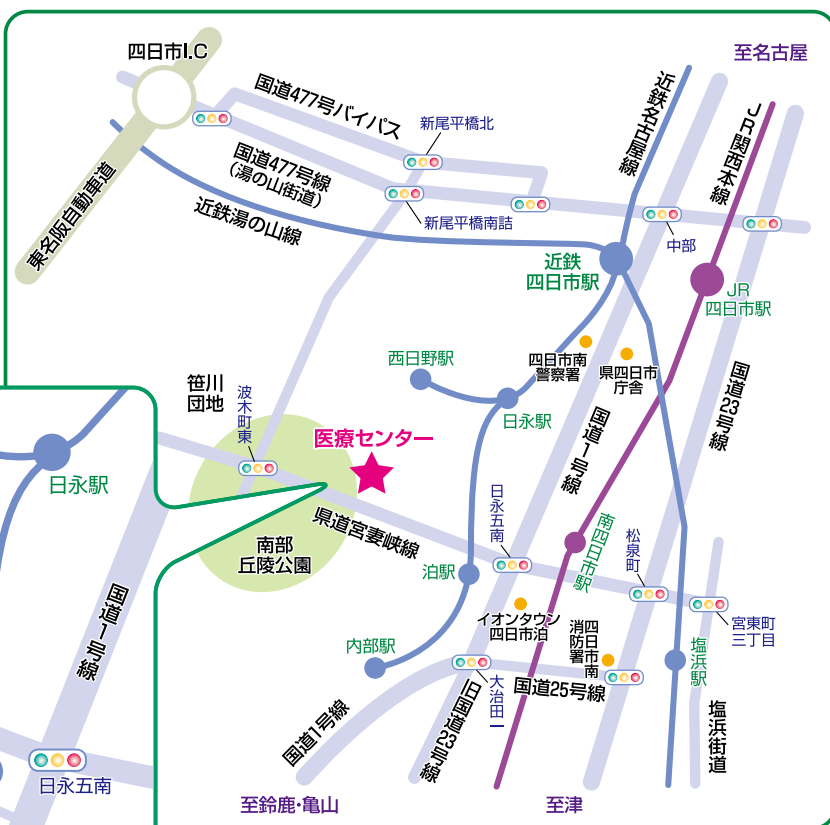
交通のご案内

三重交通バス

近鉄四日市駅より
約25分
 近鉄塩浜駅より
約20分

近鉄内部線

泊駅より
徒歩15分



外来診療医師担当表

平成30年1月1日現在

		月		火		水		木		金		
総合内科	初診	1診	白木	1診	水谷	1診	前田侑里	1診	鶴賀	1診	担当医	
消化器内科	初診	2診	大矢	2診	井上	2診	白木	2診	森谷/西浦	2診	山中/菅	
消化器内科	再診	3診	井上	3診	高瀬	3診	西浦(午前)	3診	山中	3診	大矢	
消化器内科	再診			4診	森谷	4診	菅(午前)	4診	高瀬(午前)			
循環器内科	再診	4診	勸脈硬化・血管外来 牧野						白木(午後)	4診	不整脈外来 藤田	
循環器内科	初診	5診	廣田	5診	仲田	5診	加藤	5診	中嶋	5診	牧野	
循環器内科	再診	6診	中嶋	6診	加藤	6診	仲田	6診	牧野	6診	廣田	
循環器内科	再診									ペースメーカー	仲田	
<small>※総合内科火曜日(1診)は1週目:鶴賀、2週目:児玉、3週目:寺島、4週目:前田 ※総合内科金曜日(1診)は1週目:菅、2週目:山中、3週目:西浦、4週目:森谷、5週目:白木 ※消化器内科木曜日(2診)は森谷が第1・3・5週目、西浦が第2・4週目診察 ※消化器内科金曜日(2診)は山中が第1・3・5週目、菅が第2・4週目診察 ※循環器内科金曜日のペースメーカー外来は第2週目と第4週目のみ</small>												
呼吸器センター	初診	1診	吉田	1診	油田	1診	藤原	1診	寺島	1診	前田光	
	再診	2診	児玉			2診	児玉	2診	前田光	2診	藤原	
	再診	3診	寺島			3診	笹邊	3診	吉田	3診	油田	
消化器・一般外科	1診	毛利靖彦	1診(午前)	担当医(毛利靖彦)	1診	尾嶋	1診	毛利靖彦	1診(午前)	毛利智美		
	2診	尾嶋	2診	大竹(小児外科)	2診(午前)	池田	2診(午後)	橋本	2診	毛利智美		
	3診	伊藤			3診	渡部						
	がんサポート室	渡部(緩和外来)						がんサポート室	渡部(緩和外来)			
乳腺外科	予約診	乳腺外来(山下)	3診	山下				3診	山下	予約診	乳腺外来(山下)	
心臓血管外科/呼吸器外科			1診	鈴木	1診	近藤				1診	澤田	
脳神経外科	1診	深澤	1診	深澤	1診	田代	予約診	担当医	1診	梅田		
	2診	亀井	2診	山道						2診	亀井	
										午後 予約制	脊椎脊髄外来	
神経内科	初診(午前のみ)	鈴木	予約診	鈴木	初診	担当医	初診/予約診	鈴木	予約診	古田		
	初診(10時~)	三木	初診	古田	紹介予約制	ものわずれ外来(交代制)		林	初診	加藤		
<small>※水曜日は第1週・第3週のみ、第2週・第4週・第5週は完全休診 ※木曜日は鈴木(1診) 予約診が第1・第3週目、初診が第2・第4週目診察、林(2診) 初診が第1・第3週目、予約診が第2・第4週目診察</small>												
小児科	1診	杉山	1診	西森	予約	太田	1診	太田	1診	杉山		
	2診	山口	2診	清	予約	杉山	2診	西森	2診	櫻井		
	3診	清	3診	太田	予約	大森	3診	大森	3診	山口		
	4診	櫻井	予約	予約医師	時間外/紹介	清/山口/櫻井/西森				4診	清	
産婦人科	1診	中野	1診(初診)	田中 ~10:30 井澤 10:30~ 小田 14:00~	1診(初診)	秋山	1診	朝倉	1診(初診)	脇坂		
	1診(午後)	母体胎児診断										
	2診(初診)	担当医(9:30~14:00)	2診(午前)	中野	2診	谷口	2診(初診)	担当医(9:30~14:00)	午後	1ヶ月検診	2診	井澤
	3診	井澤	3診	朝倉	3診	田中	3診	たんぼぼ(助産師)外来	3診	朝倉		
	4診	たんぼぼ(助産師)外来	4診	秋山	4診	小田	4診	リンパ浮腫ケア外来	4診(午前)	谷口		
整形外科	1診(午前)	北尾(紹介、膝、肩)	1診(午前)	北尾(膝関節外来(再診))			1診(午前)	森本(再診)	1診(午前)	森本(紹介、初診)		
	1診(午後)		1診(午後)	北尾(再診)			1診(午後)					
	2診(午前)	柿本(紹介、初診)	2診(午前)	奥山(紹介、初診)			2診(午前)	矢田(紹介、初診)				
	2診(午後)		2診(午後)	奥山(再診)			2診(午後)	矢田(再診)				
	3診(午前)	矢田(紹介、再診)	3診(午前)	柿本(紹介、再診)			3診(午前)	奥山(紹介、再診)	3診(午前)	千賀(紹介)		
	3診(午後)		3診(午後)	千賀(再診)			3診(午後)	柿本(再診)				
皮膚科	1診	市川	1診	加古	1診	加古	1診	戸澤	1診	加古		
			午後	褥瘡回診	午後	手術						
泌尿器科	1診	荒瀬	予約診	堀(男性外来)	1診	景山	1診	栃木	1診	松浦		
	予約診	松浦			予約診	荒瀬	予約診	松浦	予約診	荒瀬		
眼科	1診	佐宗	1診	佐宗(午後休診)	1診	佐宗	1診	佐宗	1診	佐宗		
耳鼻いんこう科	1診	鈴村	1診	鈴村	1診	鈴村	1診	鈴村	1診	鈴村		
精神科	1診	山下	1診	山下	1診	山下	1診	山下	1診	山下		
放射線科	1診	佐貴	1診	佐貴	1診	佐貴	1診	佐貴	1診	佐貴		

※都合により変更することがありますので、最新の担当表をホームページかお電話でご確認ください。